

○実施計画事業事後評価結果（概要）について

1 評価対象事業

平成 27 年度に事業期間が完了した実施計画事業。

◎事後評価対象事業数：67 事業

【内訳】	平成 22～27 年度（6 年間）事業	9 事業
	平成 23～27 年度（5 年間）事業	3 事業
	平成 24～27 年度（4 年間）事業	4 事業
	平成 25～27 年度（3 年間）事業	11 事業
	平成 26～27 年度（2 年間）事業	17 事業
	平成 27 年度（1 年間）事業	23 事業

◎総事業費（対象 67 事業）：4,246,972 千円

2 評価結果

平成 27 年度に完了した全 67 事業のうち、36 事業(53.7%)が当初の目標を「達成」することができたが、28 事業 (41.8%) が「未達成」となっている。また、「その他」として、後年度にしか効果の検証ができないものが 3 事業 (4.5%) あった。

◎達成（当初の目標を達成したもの）・・・36 事業

◎未達成（当初の目標を達成していないもの）・・・28 事業

◎その他（評価できなかったもの）・・・3 事業

3 評価結果の検証

全対象事業数に対し、評価が「未達成」の事業数の割合が多く、今後の実施計画の実効性を高めるためにも、事業内容を十分に検証すべき事後評価結果となった。

評価が「未達成」の事業については、成果指標の最終目標値の設定自体に難がある事業も複数みられたが、現状の事業内容では目指すべき効果が得られにくいと思われる事業もみられる。限られた予算の中で長期総合計画が求める目標を達成していくために、これらの事業の改善や廃止が必要である。

なお、今回の評価結果も参考に、次期（平成 29～31 年度）実施計画を策定することとする。